

出前講座の様子

講座名	子ども虐待防止のための出前講座 (特定非営利活動法人 子どもの虐待防止ネットワークしが)
開催日	令和2年6月24日～令和3年3月24日
開催回数	21回
開催場所	市役所、高等学校等
参加のべ人数	952名
活動の様子	<p>【講座の内容、参加者の様子など】</p> <p>核家族化や地域住民との関係の希薄化に伴う育児の負担感の増大や経済的問題など様々な要因により児童虐待相談対応件数は年々増加の一途をたどり、深刻な社会問題となっている。また、コロナ禍で外出機会が減るなど地域からは見えにくくなり児童虐待の潜在化も懸念される。</p> <p>こうした問題について、未然防止や早期発見・早期対応のために、より多くの県民に児童虐待の現状、通告の対応等への理解を深め、主体的な行動につなげていただくことを目的として、地域や企業、高校生向けに出前講座を開講した。</p> <p>コロナウィルス感染拡大のため当初の予定通りに開講できなかったものもあるが、大人を対象とした講座は延べ11回、高校生が対象の講座は延べ10回、感染予防対策に留意し開講することができた。</p> <p>大人からは「自身の子育てを振り返る機会になった」「虐待防止の意義や手続きが理解できた」「日頃の業務の中により一層見守りをしていく必要を感じた」といった意見が寄せられた。また、高校生からは「虐待に四つの種類があるなんて知らなかった」「幸せな家庭を作るには、近所の人などに相談したり、一人で考えず、誰かに頼ったりすることが大切だと感じた」「子どもを産むという責任を改めて感じた」といった声があった。</p>